



仮訳

国際統計を巡る好機と 今後の課題

世界統計の日フォーラム2015

東京 日本、2015年12月4日

ステファン シュワインフェスト

国際連合 経済社会局 統計部長

<http://unstats.un.org>



WORLD STATISTICS DAY

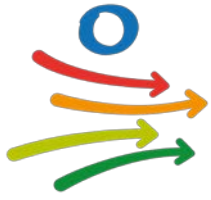
20.10.2015

**BETTER DATA.
BETTER LIVES.**



発表概要

- **SDG指標の枠組みに関する活動**
- **データ革命とは何か**
- **統計委員会の一連の活動**
- **今後について**



指標： 統計に好機をもたらしたMDGs*

* 訳者中：これまでの開発目標（2001～2015）

- エビデンスに基づく政策決定ーデータへの注目が増加
- 国連統計システム間の連携・協力強化ーMDGsに関する機関間専門家グループ（IAEG-MDGs）
 - データ収集
 - 手法論開発
 - 能力開発
- 各国の統計システムの強化のための協同努力ーより多くのデータが入手可能に（2015 MDG報告参照）



基準及び分類の重要性

基準及び分類は、「国際統計の言語」

- 比較及び集計を可能に
- 知識及び経験の伝達、共同能力開発を可能に



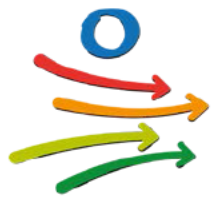
持続可能な開発のための 2030アジェンダ

- 17ゴール(分野) – 169ターゲット、幅広い分野が対象
- 国連統計委員会は2016年3月までに、グローバル指標の策定を委任された



主要な課題

- 能力的な制約により、指標の数を限定する
- 全てのターゲットのあらゆる側面を扱う
- 対象のグループ全てを把握(分計)する
- 分かりやすい指標によって優先度の高い政策への対応を可能とする



指標の構造はどうなっているか？

グローバル指標

- 全てのゴール及びターゲットを対象

分野別/部門別指標

- グローバル指標が対象とするそれぞれの要素への追加的指標

概念、定義、
基準、分類

国別指標

- 各国に適切なゴール/ターゲット
- グローバル指標のほとんど(全て?)
- 分野別指標のいくつかを追加

準国(州等)別指標

- グローバル指標のいくつか
- 国別指標のいくつか
- 付加的データソース(より革新的な?)



データ革命とは何か

- 特別な定義はない
- 事務総長の持続可能な開発のためのデータ革命に関する独立専門家諮問グループ報告(2014年11月):
“A World That Counts”.
(<http://www.undatarevolution.org/report/>)
- 言及された要素:
 - ✓ 原則及び基準 (ビッグデータ、オープンデータ)
 - ✓ 技術、イノベーション、及び分析
 - ✓ 能力及び資源
 - ✓ リーダーシップ及びガバナンス



2015年統計委員会

- “World that Counts” (前述の報告) に着目
- SDGs指標に関する機関間専門家グループの創設
- 実施過程で戦略的リーダーシップを確保するため
ハイレベルグループを創設



統計委員会の一連の活動(1)

- 指標及び手法論開発

- ✓ 2030開発アジェンダのための指標枠組みの策定
- ✓ 公的統計の基本原則の適用
- ✓ 地理空間情報の関係者との協力
- ✓ 新たな手法論開発 例. 犯罪統計、ガバナンス指標に関するシティグループ(プライヤグループ)等



統計委員会の一連の活動(2)

- 公的統計のためのビッグデータに関するグローバルワーキンググループ
 - ✓ 現状の取組の文書化(ソーシャルメディア、携帯電話のデータ、衛星画像等)
 - ✓ ベストプラクティスの分析
 - ✓ 品質保証枠組みの策定
 - ✓ パートナーシップ及びアクセスのための原則



統計委員会の一連の活動(3)

- 近代化と変化

- ✓ 統計作成手順(共通の統計業務構造)の近代化
- ✓ データ収集/公表/分析についてのイノベーション
- ✓ 統合的な統計システム



統計委員会の一連の活動(4)

- パートナーシップ及びアウトリーチ

- ✓ 国際連合世界データフォーラム: データユーザー、
その他データ作成者、民間部門、研究部門、非政府組織…
- ✓ アドボカシー及び資源確保
- ✓ 能力構築のための取組の調整



今後について

- 公的統計のコミュニティには、2030開発アジェンダを確実に厳密に測定するシステムを開発する上で主導的な役割を担う必要
- 2つのプロフェッショナルの原則（品質及び経年/空間横断的な一貫性）
- 国連統計委員会（グローバルレベル）、地域会議/委員会（地域レベル）、統計部局（各国レベル）
- 統計部局のリーダーシップのもとでの強力な国家統計/情報システム
- データ提供に加え、「データに関するアドバイスサービス」の提供
- 決定者ごとに異なる情報システムが必要（グローバル、地域、国家、準国家）



すべての人のために、すべての人と ともにある統計を目指して

「我々は、国家統計システムを構築する必要がある。なぜなら、各国の情報システムは、公的統計、地理情報及びその他の非伝統的データから成り、複数の目的に用いられているが、強靱性、一貫性及び統合性に欠けているからだ。」

ステファン シュワインフェスト、国連統計部長
世界統計の日2015、基調講演



ありがとう
THANK YOU

schweinfest@un.org